

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育実習 I (施設)		福田 智雄 (他)	実習	(保育所と合計で) 4	1年後期～ 2年前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修			
学習目標	施設保育士として就職する際に必要な知識と技能を身につけるために、関連科目の学習を前提に、現場での実習を行う。実習では、児童や利用者についての理解を実践とともに深める。また、施設での保育士の役割を体験的に理解する。さらに、地域社会での施設の役割を現場での体験をもとに再確認する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	実習	<p>児童福祉施設等において、90時間の実習の実施 実習での学習項目</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の役割と機能 2. 子ども（利用者）理解 3. 養護内容、生活環境 4. 計画と記録 5. 専門職としての保育士の役割と倫理 			
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
参 考 書	保育実習指導 I（施設）のレジメ。				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	専門科目の履修状況、学習状況の状況を確認の上、学科により履修の可否が決定される。				
評価の方法と時期	3月から4期に分かれて実習を行う。評価は、諸手続きの達成状況、施設の評価、出席状況、実習日誌、個別指導の状況をもとに、総合的に評価する。				